

お子さまランチコンテスト

決勝進出20組決まる

小学生のペアがランチや弁当のアイデア、調理技術を競う「第10回バローお子さまランチコンテスト」(ぎふチャン・岐阜新聞主催、バロー特別協賛)の書類審査が、岐阜市太郎丸の岐阜女子大であり、決勝に進む20組が選ばれた。

食に関する知識を深め、健全な食生活を実践するきっかけにして

もらおうと毎年開催している。今回は県内外から134組268人が応募した。

審査委員長を料理人でタレントの森野熊八さんが務め、バロー販売促進部の吉村伊智雄部長、同大健康栄養学部長の水野幸子教授ら6人が、写真やイラストを添えたレシピを審査。発想の子どもらしさや季節感、県産食材



の取り入れ方、味のバランスなどを評価した。

決勝大会は8月27日

に実技審査を同大で行う。大会の様子は9月24日午後6時30分から、ぎふチャンネルテレビで放送する。

レシピを審査する審査員たち＝岐阜市太郎丸、岐阜女子大